



新年明けましておめでとうございます

今年、能登半島で大きな地震が起こり、甚大な被害が発生したという衝撃の報道から新年が始まりました。災害はいつ起きるかわからない。如何に備えをし、おくことが大事であるか改めて感じさせられ、訓練の重要性を再認識しました。被災された皆様には心からお見舞いを申し上げたいと思います。

一方世界情勢に目を向けると長引く戦争により、子供やお年寄りが砲弾に巻き込まれ、尊い人命が次々に失われている現状があり、今後子供たちを取り巻く世界はどうなっていくのか、見通せない混沌としたものを感じてしまいます。そのような中、子供たちにとって学校は様々な正確な情報から、正しい考えを持つことのできる貴重な場となっており、学校の果たす役割の重要性がさらに増してきていると考えています。SNSが普及した現在、フェイク動画や偽情報といった情報が飛び交っており、自ら情報を取捨選択し、正しい情報を基にした自分の考えをしっかりと持つことは、これからの子供たちにとって、重要な力になってくるでしょう。

また、相手意識をもって対話し、協調していくことは、今後子供たちが生きていく世界の中で必要不可欠な能力になってくることは間違いありません。新学期は今日から五十一日間です。短い三学期ですが、自ら考え、自分で行動することを重視し、視野を広く持った子供たちを育てて行きたいと考えております。地域の皆様、保護者の皆様、お力添えを本年もどうぞよろしくお願いいたします。

第77回熊日学童スケッチ展の審査結果

- 天賞 3年中村俊貴さん (左の作品)
 - 奨励賞 4年唐田莉衣奈さん 宮内風香さん
 - 佳作 1年沖崎一輝さん 4年原田結愛さん
6年田中大維志さん 滝下いろはさん
- 大変おめでとうございます。



小学3年 「はじめてのパンカンガリ」
中村俊貴(牛深東小)

2学期の終業式での6年 大田椿季さんのスピーチ紹介(一部抜粋)

私は2学期頑張ったことが2つあります。1つめはバレーです。夏休み中に私は、もっとバレーを上手になりたいからボールを使って毎日自主練習をすることを目標にしました。そして自主練習をするうちにバレーが好きになり、おばあちゃんに「ボールを使うのがうまくなったね。」と褒めてもらい練習して良かったと思いました。12月10日の大会で優勝できたので、これからも日々の練習を大事にしようと思いました。2つめは県学力調査です。国語の漢字や算数の計算で少しあやふやなところがあつたので、これからも復習を頑張りたいです。悪かった所はあいさつです。恥ずかしかって挨拶が出来なかったり、さっきしたからいいやと思ったり、声が小さかったりといろんな理由をつけて挨拶がうまくなかったのが3学期は大きな声であいさつをすることを目標にして頑張りたいです。また、3学期元気に過ごせるように早寝早起きを心がけたいです。

～自分をよく振り返り、はっきりと目標設定できているところが素晴らしいですね～

1月22日～給食記念週間

給食が昭和21年に始まり今年で78年になります。戦後子供たちの栄養改善のために開始された給食は現在も子供たちの食育の場として重要な意味を持っています。19日には給食センターの栄養教諭の鶴長先生が食育指導において健康な体と食事について学びます。

ご家庭でもこれを機会に給食をお茶の間の話題にしていいただければと思います。